

事業番号 04 10 25

事業改善シート (24年度実施事業分)

予算要求  予算案  点検

事業名	不妊に悩む方への特定治療支援事業		担当課	部局	健康福祉部
				課・室	こども・家庭課
総合5か年計画	プロジェクト		E-mail	kodomu-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現			
		3 子育て支援体制の充実			
			実施期間	H16	～

1 事業の概要

目指す姿	妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として不妊治療の一部を助成し、安心して妊娠できる環境を整備することにより、出生数の増加を図る。				
現状	不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、これらの治療に要する費用の一部を助成している。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 <input type="checkbox"/> その他( ) 母子保健医療対策等総合支援事業実施要綱、母子保健衛生費等国庫負担(補助)金交付要綱				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H24)				
	妊娠を望み、体外受精・顕微授精による治療を受けている夫婦に対し、その治療費の一部を補助する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
	不妊に悩む方への特定治療支援事業	直接	特定不妊治療を実施した者に対し、治療費の一部を助成。(1,817件)	233,100	255,110
		合計	233,100	255,110	239,550
事業コスト	成果目標の達成状況				
	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				0
	当初予算	167,400	225,450	233,100	239,550
	補正予算	29,261		22,010	
	合計(A)	196,661	225,450	255,110	239,550
	国庫支出金	98,330	112,725	116,550	119,775
	県 債				0
	その他(繰入金)				0
	一般財源	98,331	112,725	138,560	119,775
決 算 額(B)	178,763	214,927	255,110		
概 算 職員数(人)	3.50	3.50	3.50	3.50	
概 算 人件費	29,110	28,903	28,903	28,903	
概算事業費(B(A)+C)	207,873	243,830	284,013	268,453	
項目	現況(見込)	目標	成果	達成状況	H25 目標
不妊治療費助成件数	1535	1,597	1,817	達成	1,817

目標に対する成果の状況	高額な不妊治療(体外受精及び顕微授精)の費用を一部助成することで、不妊治療を受けている方の経済的な負担を軽減し、安心して治療を受けられる環境を整備することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・平成25年度は、治療C(以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施)及び治療F(採卵したが卵が得られない、又は状態よい卵が得られないため中止)について、一回の治療の助成上限を75,000円として実施する。 ・高額な治療負担で子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないため、当該事業の重要性は高く、給付件数は年々増加している。国の動向等を注視し、引き続き希望者が安心して妊娠できる環境の整備に努めていく。
---------------------	---